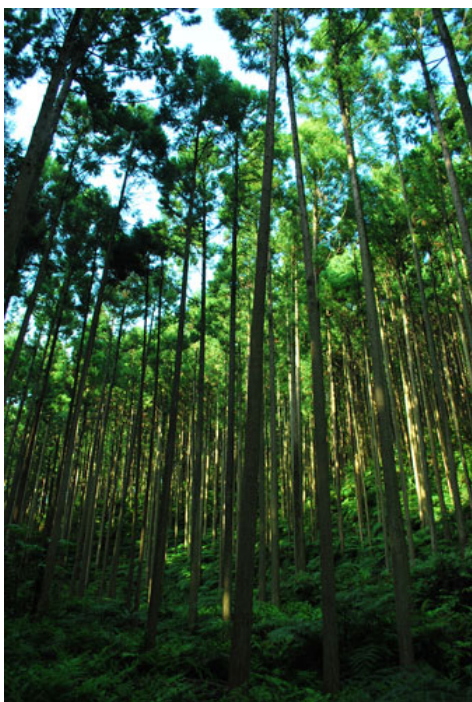


とっておきの熊野 熊野川エコツアー

『ヒメボタルの棲む森へ』

～森のぬくもりを感じる、幻想的な夜～

山々を彩っていた新緑が初夏を迎えて深緑に変わる頃、水田ではヘイケボタル、川や水路ではゲンジボタルが飛び交う光景が見られるようになります。ホタルが闇夜で舞う様は古くから人の心を捉え、熊野でも季節の風物詩になっています。

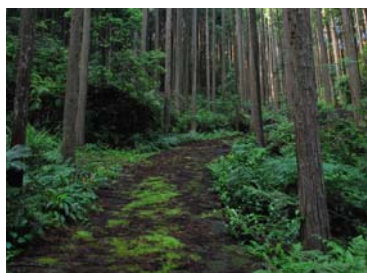


陽が差込み、下草が生えるスギ木立

三重・紀南エコツーリズムガイドを務める熊野の林業家、荘司健さんの自宅周辺や裏山では毎年ヒメボタルが飛び交う様子が見られます。今回、紀南ツアーデザインセンターでは荘司さんの夜の森に入らせていただき、スギの植林の木立でヒメボタルを鑑賞します。まず、荘司さんの川舟に乗り、暮れ行く熊野川の景色を楽しんだ後、ヒメボタルの棲む森へと移動します。

ヒメボタルは、夜間、人があまり近づかない森に生息するためヘイケボタルやゲンジボタルほど知られていません。荘司さんは「ヒメボタルが生きて飛ぶ1週間という短い期間を、毎年心待ちにしている」とおっしゃいます。そしてある日、一斉に山から姿が見えなくなってしまうそうです。

荘司さんは熊野のきれいな川と海を守るために、普段から森の手入れに力を注いで理想の森作りを実践しておられます。その森は陽がよく入り込み、保水力があり、下草もよく生えていることから、ヒメボタルが棲みやすい環境が整っています。荘司さんの森についてのお話にも耳を傾けてみましょう。



ヒメボタルが舞う、幻想的な夜の森への旅にご参加をお待ちしています。



森を案内する荘司さん

『ヒメボタルの棲む森へ』実施要領

■実施日

平成21年6月15日(月)

■集合

荘司健さんの自宅(三重県南牟婁郡紀宝町北松杖 県道740号沿い)

■募集人数

10名様

(お申し込み多数の場合は、抽選で決めさせていただきます。お二人以上で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します)。

■持ち物

軽い食事(夕食)、飲み物、長袖のシャツ、レインウェア(雨具)、懐中電灯など各自必要な物をご準備下さい。

■ご案内

荘司 健氏(三重県南牟婁郡紀宝町)

■行程

18:00~18:15 集合・オリエンテーション

18:15~19:40 川舟に乗り近くの岩場で植物を観察します。
途中川原で軽く食事をとります。

19:40~19:50 川原から荘司さんの森に移動します。

19:50~20:50 ヒメボタルの観賞

20:50~21:00 ミーティング後、解散

■お申込み締切日と抽選日

6月13日(土) 締切り、抽選日 6月14日

■参加費

2,500円 【ガイド料、国内旅行・賠償保険代、実施経費(現地調査費、通信費)】

■雨天の場合

雨天の場合は平成21年6月16日(火)に延期します(6月16日のみ)

延期の決定は午後3時に電話にて連絡させていただきます。

■ご注意

当日の気温や天候により、ヒメボタルの姿が見られる状況が変わりますことをご理解いただいたうえで、参加をお申込みください。また動植物の捕獲や採取は自然保護の観点から差し控えましょう。

この企画は紀南ツアーデザインセンターが地域づくりを目的に「三重・紀南エコツーリズム推進会」の協力を得て作成した学習プログラムです。希望者が自己責任において任意で参加していただきます。万一の事故などに対する補償は、加入する保険の範囲内で行いますので、ご了解の上ご参加ください。

◇お申込み方法

同封の申込書に必要事項をご記入の上、郵便、ファックスまたはEメールでお申込みください。ご参加をお待ちしています。今回のみ、電話の申込みを受付けいたします。



紀南ツアーデザインセンター:担当 宮本

〒519-4323 三重県熊野市木本町517-1

電話 0597-85-2001 fax. 0597-89-3210

メール: kinan-tdc@nifty.com

ホームページ: <http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/>